

広域広報

行 発

No. 4

町 町 町 町 町 町
坂 富 川 七 八 白 東 祝 加 辺 宗 百 川 白 行 津 川

昭和52年1月30日発行

印刷 関印刷

躍動する
若い力

青少年、それは未来への宝、真すぐに伸びようとする若木です。
青少年なりに力いっぱい生きている姿を暖かく見守り、健全に育っていくことが私たちの努めです。



加茂高等学校弓道部 →

良い環境に育つ青少年

健全な育成は明るい家庭と地域から



青春を演劇に
発表を目前に、仕事の疲れや寒さも忘れ、
熱がこもるひととき＝八百津町和知青年団

現在の家庭あるいは社会の環境から生まれる青少年たちに、私たちは未来への期待をこめると同時に、努力している姿を励ましてやることも必要でしょう。

ひとりの非行も出さない――。これがみんなの願いであります。声を大にして叫ばれていることです。

変動する社会は物質文化をもたらし、何でも物が手に入るようになりました。反面、金銭的に価値

青少年をとりまく環境は、おとなによって支配されています。いわゆる青少年の非行問題が呼ばれるのも、私たちの住んでいる社会全体にその元があるようです。

声を大に健全育成

将来は若者にあります。彼らをいかに健全に育成していくかが、我々に与えられた使命です。

行政においては、青少年の社会環境づくり、家庭での親子の触れ合いの場づくりなど、積極的な推進が図られていますが、今一度、本当の青少年の姿というものを考えてみたいものです。

大切な青少年時代

「若いときには……」こんな会話は、青少年期を過ぎたおとなであれば一度は口にする言葉です。それが一度は経験する時代。短い……しかし、希望があり、大きな未来がある、自分の夢を無限に發揮できるとき

健全育成は、おとの側から叫

です。

「若いときには……」こんな会話は、青少年期を過ぎたおとなであれば一度は口にする言葉です。それほどこの時期は大切と言えます。

社会の背景などを考えてみなければ、解決策は見いだせません。ところで、今の社会において、青少年をとりまく環境は、おとなによって支配されています。いわゆる青少年の非行問題が呼ばれるのも、私たちの住んでいる社会全

ばれることですが、多くの青少年は、それぞれに目的を持って、与えられた自分の青春を力強く生きています。

このような中にも、失われゆく人生観が変化し、世代の間での断絶と言われるような問題も起きております。

このようなかにも、失われゆく伝統風俗、芸術を継承しようとしている若者、リーダーとして後継者づくりに熱意を燃やす青少年など、積極的な活動を続けている若者たちの、明るい話題が聞かれます。

私たちも、単に青少年を監視するだけではなく、今の若者の欲しているもの、考えを十分に認識していかなければならないといえます。

少年非行が、大きな社会問題としてクローズアップされてきましたが、その背景を考えると複雑なものがあります。特にこのごろは、中学生や小学生にまで非行の傾向が見られ、そのローテーション化がめだつようになりました。これらの青少年は、肉体的には成長していても、精神的にはまだ未熟であり、家庭や社会の環境に大きく左右されるものです。青少年の健全な成長を願うためにも、現代の社会やそれぞれの分野における活動など、みなさんとともに考えてみましょう。

判斷をする風潮から、精神面の荒廃も指摘されています。

今や進学率は、高校九〇%、大学三五%と高い水準に達し、青少年期に社会の一員として、いろいろな活動に参加する機会が少なくなっています。

大半が好奇心から めだつ低年齢化

少年非行

昭和五十年中に、県下で補導された少年少女の数は、少年補導七十五人にのぼっています。これを四十九年度と比較してみると、四十一年度より二一・八%減少しています。全体の約四分の一を占めています。

これに続いて「不健全娯楽」が大きな割合を占めており、四十九年度より約七〇%増と、大幅な増加をみせています。

△表二△は、補導された少年少女の数を、年齢別にまとめたものです。

これを、十九歳から十六歳までと、十五歳から十歳未満までの二つの年齢層に分けて四十九年度と比較してみると、前者が一三・五

と百四人で、前年同期の五百五十五人よりは減少しています。それでも、成人を含めた全検挙者の三八・六%と大きな位置を占めており、少年非行の深刻な実態がうかがえます。

低年齢化が進んでいることがわかります。その中でも特に、十二歳の少年少女による非行が六六・七%増、人数にして百九十六人の増加と大きな伸びを示しているのが注目されます。

これを学職別にみると、高校生の二百十八人をトップに、中学生の勤労者、無職、小学生、その他学生と続いています。特に、高校生による非行は、前年度からの增加による非行は、前年度からの増加をみててもトップを占めており、年とともに増加の傾向をみせて

非行の数は、前年同期より九・二%、人数にして五十人減と、全体的には減少の傾向をみせていますが、その中で性犯の増加がめ

一時減少傾向がみえたシンナーなど、乱用少年が、再び著しい増加をみせ始め、前年同期の四倍以上と、大変な数になっています。シナーナなどを乱用する場所としては、自動車の中が最も多く全体の約四五%、住居内が全体の一七・四%でこれに続いており、家族の監視の目が行き届きの面がみられます。

とめた昨年一月から五月までの、県下での少年非行は、人数にする

ます。

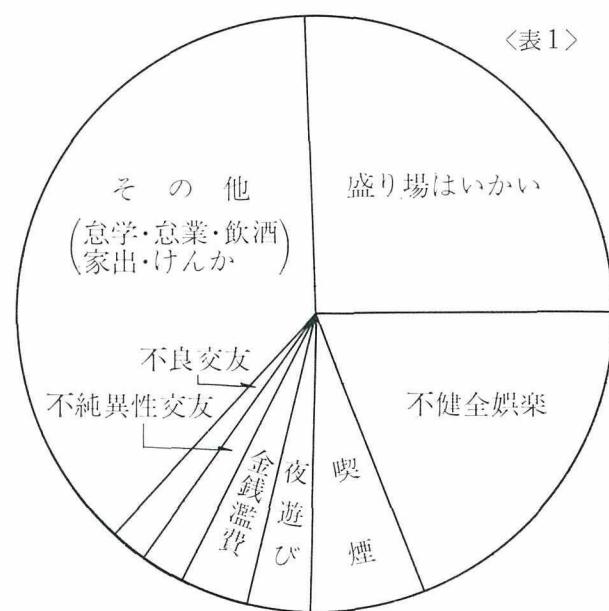
しかし、これらの非行のほとんどは初めてのものであり、繰り返し非行を行う者は全体の約一四%にすぎません。

そのため、減少したとはい

え、相変わらず非行種別の中に占める窃盗の割合は八三・七%と最も多く、中でも万引きがその半数近くにのぼっています。

非行行為別補導の割合

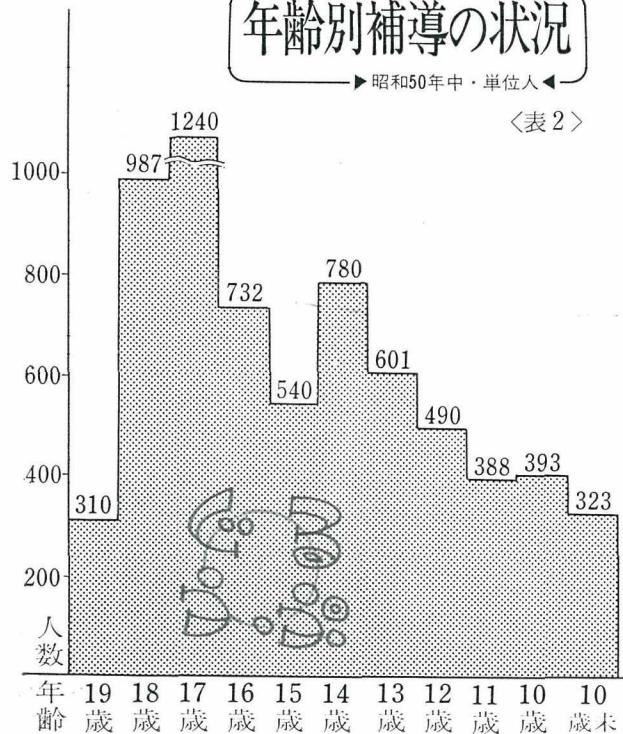
昭和50年中



年齢別補導の状況

→昭和50年中・単位人◀

表2



この人に聞く

人間形成の土台は、子どもたちの自然な遊びと、集団における仲間との人間関係により培われていくと言われています。

そうしたことから、青少年育成の大切な基礎ともいえる子ども会の活動が注目されています。



井戸隆(53歳)さん、富加町でクリーニング業を営む。応接間には、子ども会、ボイースカウト関係の書類がぎっしり。現在、加茂郡子ども会育成連絡協議会長県子協専問委員

子ども会 者の親

——富加町の井戸隆さん

いました。行事というと、四月の「新入生を迎える会」など、年三回程度の活動と比べてみると、向こうの子ども会があのように自主的に行事を計画し、活動している様子に接し「富加にもあのようなものをつくりう」と考えたものでした。

いため、まず育成会をつくらなければだめだと思い、高山へ視察に行った年の夏休みに、教育長さんや校長先生と一緒に各家庭を回って協力を呼びかけ、子ども会や先生と一緒に活動への足がかりをつくりました。

また、PTAの年間行事にも、子ども会の結成を取り上げ、学校や先生と一緒に活動にかかりました。

当時の子ども会は、学校を中心としたもので、自主的に活動していくためには、それを陰から支えて育成する組織づくりが必要です。ひとりの者が口やかましく、いくら叫んでも、町民のより多くの熱意がない限り、大きな発展は望めません。

そのため、まず育成会をつくらなければだめだと思い、高山へ視察に行った年の夏休みに、教育長さんや校長先生と一緒に各家庭を回って協力を呼びかけ、子ども会や先生と一緒に活動への足がかりをつくりました。こうして、子どもたちの健全育成に対する町民の理解と協力により、全地域に結成されたものです。

この育成会には全世帯に加入していただきました。こうして、子どもたちの健全育成に対する町民の理解と協力により、全地域に結成されたものです。

最近「鉄は熱いうちに打て」ということわざの意味が、理屈ではなく理解できる気がする。若者はそのすばらしき青年期のうちに、勇気を持って秘めた未知への可能性を、よき友、よき先輩たちの指導のもと、大勢の仲間の中でお互いに見つけ、それを土台として将来への大きな目標としていくことをぼくは期待する。

私たち、勉強やクラブなどで時間のゆとりがありません。けれど、友達と話もしたく、雑誌も読みたいのです。時にはいけないことをする人もあります。けれど、結果だけを見て非難しないでください。どうしてそんな行動をしたのか、聞いてください。

そうすればきっと反省するのです。おとなの人たちも、気持ちには余裕を持つて、こどもたちに接してください。

青少年は望む



川辺町
伊佐治佳子さん
(14歳)



七宗町
林 五三夫さん
(25歳)

加茂野駅の清掃奉仕をする下羽生の子ども会



着実に歩む子ども会

富加町の子ども会は、結成してから13年になります。現在加入者は500余人、小学生、中学生全員と、ジュニアリーダーの高校生が20数人います。

毎年恒例となっているキャンプ。最初は道具がないということで、16の子ども会が廃品回収を行い、その収益に一部町からの補助を足し、テント、はんごうをそろえました。伝統として現在も大切に使っていきます。

また、奉仕活動を通して社会性が養われるということで、毎月第3日曜日には加茂野駅の清掃、その他公民館、神社の掃除などを毎月の行事に取り入れ、活動をしています。

伝統の行事にも積極的に参加しよう、復活させようと、昨年からお祭りにみこしをかつぐようになりました。思い思いの子どもたちがつくったみこしは、町の祭りを一段と引き立てました。さらに今年は、山の講を復活させることも計画しています。地域の中の子ども会として、富加町の子ども会は着実に歩んでいます。

青少年は望む



白川町
田口 守也さん
(24歳)

過去のことはわかりませんが、青年団は、農山村の担い手として、その地域に必要な組織として存在していました。今はどうでしょう。社会のためというより「いこいの場」といった形でしか存在しません。今の私達は、青年団発足の原点を見つけ、それに近づくように努力する事だと思います。

子ども会結成にあなたをかりたてたもの

はですか

もたちと接触する機会が多くなつたこともあります。

今子ども会と、その将来に何を望まれますか

子どもたちに自主的に運営されるとは、やはり良いリーダーが必要です。そこで高

少年は何かを求めています。特に仲間を欲しがっています。こうした組織づくりと、自主的な活動が青少年の健全育成につながるものと考えます。

また、育成会の組織固めが一番大切なことです。自主的に子ども達が発展していくためには、おと

おとなが組織的活動によって支えてやることが必要です。育成会とは、子ども会が発展していくためには、おとどもを出してもらうよう説得します。つまり、子ども会が発展していくために、力ぞえをするおとな

てから、子ども会は中学生までが対象です。PTAの会長を引き受けたこともあります。

子どもたちの集まりが、自発的、自主的なものとして発展していくためには、おとなが組織的活動によって支えてやることが必要です。育成会とは、子ども会が発展していくためには、おとどもを出してもらうよう説得しますね。

しかし、今では立派な活動を続いている姿を見ると、それ程の苦労があったなどとは考えません。

育成会とはどんな組織ですか

おとなが組織的活動によつて支えてやることが必要です。育成会とは、子ども会が発展していくためには、おとどもを出してもらうよう説得しますね。

しかし、今では立派な活動を続いている姿を見ると、それ程の苦労があつたなどとは考えません。

ひとこと
喜びや苦労を

あいさつをしてくれます。
で町内を回るとき、子どもたちが親しく

配達の仕事

今、僕はボランティア活動をやっています。この活動をする様になつてから、今まで非行少年といわれた子が、良い子になつたこともうれしいですね。育成会をつくるとき、親の認識というか、塾や進学で子どもたちの足を引っ張りますが、無理にでも子どもを出してもらうよう説得に回つたことが、苦労といえばえますね。

しかし、今では立派な活動を続いている姿を見ると、それ程の苦労があつたなどとは考えません。

皆さんも、この様な活動に

参加して下さることを望みます。

富加町
金竹 克広さん
(17歳)

盛り上げよう地域活動

施設、指導者の充実も

青少年といっても、その対象は非常に広いものになっています。ちょっと考えただけでも、小学校一年生から結婚適齢期までということで、育成の方向や方法もそれぞれに違っています。しかし、共通していえることは、地域のみなさんが、青少年の育成に関心を持ち、そして理解を深め、協力することが基礎とななくては、その目的を達成することはできないということです。

地域課題として

かえており、青少年問題だけを取り上げ、これだけに取り組むことはできません。しかし、今から十一年前、県の指導を受け、町村に青少年育成町村民会議が結成され、勤労青年も都市からのUターンがめだつ現在、今一度町

施設と指導者

各町村とも、地域活動の中心となる各種施設が完備され、青少年

が地域全体で話し合って、考え方を地域全体で話し合ってみたものです。

こうした点を考えて、育成組織のあり方を地域全体で話し合ってみたものです。

子どもだけに活動を奨励するのではなく、自らも活動して、その模範を示さなければなりません。

こうした施設を、青少年が自分たちの施設として利用するためには配慮しなければ、地域の施設としての価値はありません。

こうした施設を、青少年が自分で利用するためには配慮しなければ、地域の施設としての価値はありません。

ここで大切なことは、この施設が青少年の活動の場として生かされているか——ということです。

育成に大いに役立っています。地域住民の努力によって設けられた施設ですから、気ままに使われる方は許されませんが、青少年が気ままずいるはずです。

軽く、楽しい施設として使えるよう配慮しなければ、地域の施設としての価値はありません。

[6]



町村は、今でも多くの問題をかかえており、青少年問題だけを取り上げ、これだけに取り組むことはできません。しかし、今から十一年前、県の指導を受け、町村に青少年育成町村民会議が結成され、勤労青年も都市からのUターンがめだつ現在、今一度町

青少年保護にこんなきまりが

“青少年を健やかに”——岐阜県青少年保護育成条例は、青少年に悪い影響を及ぼす環境を浄化することや、青少年を守るために、おとなが心を配らなければならない最少限のことを定めています。

- 1 青少年に有益と認められる映画、演劇などの興行や書籍、雑誌などの図書類を推奨します。
- 2 青少年に有害と認められる映画、演劇などの興行を指定します。興行主は、これらのものを観覧させてはなりません。
- 3 青少年に有害と認められる図書類を指定します。指定された図書類を青少年に売ったり、貸したりできません。
- 4 青少年に持たせると危険な刃物やがん具として指定されたものは、販売したり、貸したりはできません。
- 5 青少年に有害な広告物は、内容の変更や撤去を命ずることができます。
- 6 青少年から物品の質受けをすることや、古物の買受けをすることができません。
- 7 青少年がみだらな行為をすることを知つて、場所を貸したり世話をすることはできません。
- 8 保護者は、青少年だけで深夜（午後10時から翌日午前4時まで）に外出させないよう努めなければなりません。

うちの子に
限つて……
：：と思ふまえに
ことの生活に
注意を

この組織は、青少年育成を地域の課題とし、全住民が心をひとつにして考え実践することを誓つて結成されたはずです。
子ども会、スボーツ少年団、それに交通少年団などが新しく

七宗町

地域に密着し

当町は、五年程前より、青年活動を中心とする青少年の教育に力を入れています。

むろん、こうした山間部の地域においては、若者にかける期待は大きく、若者にとっても、仲間づくりの意味から、自主的に活動を進めていることは、実に有意義なことです。

青年たちの会合のたびに、彼らの口から飛び出る言葉は「持続性のある、地域に密着した活動」ということで、そのひとつの方針として「町内ゴミ一掃運動」を開催しています。この中で、そのひとつの方法と

現在十二人の会員がいます。高校生の中にも奉仕活動を通じて自身を見つめてみようとするボランティアは、やはりさがせばいるようです。

こうした青少年の活動は、喜怒哀楽の中に仲間意識を持ち、団結

町

か

5

白川町

体力づくりと若ものづくり

私たちの町は、昭和四十七年に町政重点施策として五つの柱をつくりました。この中に「ふるさとの未来を担う若者づくり」という柱を設け、すでに十億円に近い巨費を投じてきました。

この経費の大部分は、学校建設費をはじめ、社会体育施設の拡充

青少年問題や「カギッ子」など、

多くの問題を生んできました。
こうしたことから、四十二年の青少年育成町民会議の結成を機会に各家庭、学校、職場ぐるみで青少年をあたたかく育て励まし、見守る運動を展開しています。

特に子ども会については、理解あるよき指導者に恵まれ、六十六人の育成指導者を委嘱、各地域ごとに子どもの自主性を生かしながら指導、援助を行っています。

村

か

5

八百津町

子ども会のキャラ

この行事は子ども会の中で、すでに年中行事のひとつとなっております。

キャンプは、子どもたちの楽しい行事のひとつとなっています。
それぞれの地区の適当な広場を選んで、テント設営やはんごう炊飯、キャンプファイヤー、ゲームなど、班別に年長の中学生をリーダーとして行われます。

育成会は、キャンプに要する町備品のテントやはんごうなどを運搬するのみで、行事はすべて子どもたちの自主的運営に任せられていました。そのため、最近の子どもたちから欠けているといわれる、年齢の異なる集団での役割分担や

を持ってひとつの目的に向かうところに楽しみがあり、美しいものがあります。

私は、こうした彼らの活動に対し、よりよいバックアップをするよう努力したいものです。

本町の若者づくりは、体育行事を通じて、全町民の心の触れ合いの中にその目的が達せられようとしています。

またスポーツ活動も、現在三十人余の少年団が結成され、七百人余の子どもらが、スポーツを通して健全な心身の育成を図っています。こうしたことから、運動施設や子ども広場の整備にも努めています。

青年団は、各地区ごとに六つあります。

現在、青年団に加入している人は百三十人余と少なく、団員の増大を図ることが今後の課題といえます。

またスポーツ活動も、現在三十人余の少年団が結成され、七百人余の子どもらが、スポーツを

り、青年学級や、スポーツ、サーカルなど活動が続けられ、これらの成果を年一回の「青年祭」の場で町民に発表しています。

現在、青年団に加入している人は百三十人余と少なく、団員の増大を図ることが今後の課題といえます。

坂祝町

町民の愛情と理解で育つ若い夢

坂祝町の現代を担う青少年は、町民一人ひとりの愛情と理解により、大きく育てられるのです。

青少年育成町民会議、高校生親の会、高校生の集いとあらゆる組織の中で青少年の心理と現状を理解していただき、若人への指導、助言のあり方を意欲的に学び、その活動も活発化しています。

青少年推進指導員の皆さんがあ

り、大きくなっています。大学生の利用が多いなどがあげられています。こうした自主的活動に感謝するとともに、町内の高校生を町民一人ひとりがあたかい心で見守っていきたいものです。

また高校生自身も一堂に集い、余暇を利用してレクリエーションや坂祝町を語るなど、仲間を増やし活発な活動を自ら育てることに期待を寄せています。

町内を巡回され、町の若人の実態は握に努力されました。その反省として「加茂署から青少年補導員証がいただけたのは何かにつけてかかった」とか「自販機利用は、夜十時以降が多い。大学生の利用が多い」などがあげられています。

こうした活動に感謝する

「村の青少年は、村ぐるみで育てよう」次代を担う青少年は村民みんなの手でと、青少年育成は村ぐるみで進められています。

生涯教育の理念から、各年齢層に合わせた幅広い教育を振興させ育成には特に力を入れ、青少年育成村民会議を中心に指導に当たっています。青少年の非行化は、現

川村白東

高校生父兄会をつくり活動

「村の青少年は、村ぐるみで育て

られます。おこる前に防止しな

ければなりません。このようなこ

とから同会議の中に、青少年生活

指導委員会と村独特的の高校生父兄会をつくり、活動しています。

高校生父兄会も、高校生を持つ親が、それぞれの学校の情報を交

換しあうなどして育成に役立てて

います。これは、今までのような

学校や職場だけの指導にとどまら

ず、住民全体の力で、青少年を育成しようとするものです。

い青年団体に育て上げるために協

力することが必要です。

今一度、同会を見直し、よりよ

い具体的な形のひとつとして

その具体的な形のひとつとして

社会全体の問題として取り上げ

られるようになった青少年問題に

対する関心が、町でもしたいに高

まっています。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

こんな山の中で……と言つてはおられません。おこる前に防止しなければなりません。このようなことは握に努力されました。その反省として「加茂署から青少年補導員証がいただけたのは何かにつけてかかった」とか「自販機利用は、夜十時以降が多い。大学生の利用が多い」などがあげられています。

こうした活動に感謝する

町内に住む青年の活動団体に青

年協議会があります。しかし、こ

の団体に対する関心は非常に低く

従つて加入者も少なく、思うよう

な活動ができないのが実状です。

今一度、同会を見直し、よりよ

い具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

地域の一員として育成を

力強い町教委の指導と援助が支えとなつていて。

高校生非行が問題視される今日生徒理解、環境の浄化、補導強化などの防止策も

必要であろうが、そ

うした理解の上に立

った積極策が一番望

まれることであろ

う。

高校生を持つ親が、情報を交換し

合って、不良化を防ごうと「高校

生親の会」を、昨年八月に発足さ

せました。

小中学生の非行問題がにわかにク

ローズアップされきました。警

察では「学校と家庭の協力が不

足」と言つています。そのため、

いま

た。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

いて、それぞれの対策が立てられ

ています。しかし、本当の健全育

成は、と考えるとき、そこにはひ

とりひとりの理解と協力が必要と

いえます。

■富加町子ども会の井戸さんを取

材して、地域にはどうしても良き

理解者がいなければならぬと思

いました。

その具体的な形のひとつとして

行政、家庭、教育などの場にお

<p